

5月23日(火) 第5学年 音楽科 『いろいろなひびきを感じ取ろう』

★キャリア教育の視点
「人や社会と関わる力」



5年生は音楽科で、「リボンのおどり (ラバンバ)」の学習をしました。鍵盤ハーモニカだけでなく、木琴、鉄琴、バスマスター、打楽器を使い、いろいろな音が重なり合う響きを楽しむためにはどのように演奏したらよいかを考えました。リーダーを中心に積極的に話し合い、パートの重ね方や楽器の演奏の仕方を工夫しようとする姿がたくさん見られました。

まとめの発表会では、どのグループも息の合った、素晴らしい演奏を披露することができました。「できた!」「うまかった!」などの声をどのグループからも聞くことができ、充実感や達成感を味わうことができたようです。

「相手と関わりながらよりよいものを作り上げようとする力」を十分に発揮して、学習に取り組むことができました。